

第 108 号
2022 年 (令和 4 年)
5 月

たけはら

市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

目次	特集……………	2
	予算特別委員会……	4
	採決の結果……………	6
	主な議案 議会の動き…	7
	一般質問……………	8
	所管事務調査……	11

特集



▲株式会社サムライインキュベートの桶谷さん

… 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と2メートル以上の間隔を空けて着席ください。感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

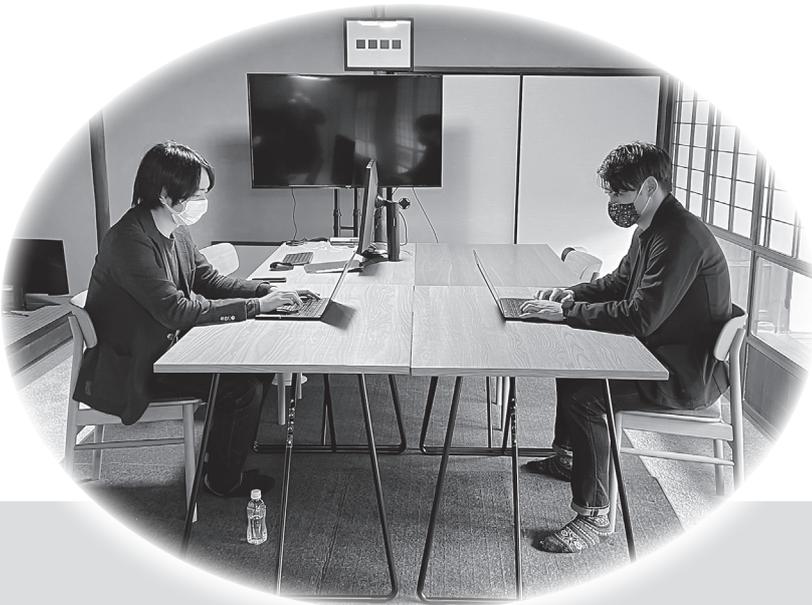
特集

川本議員・井上議員が聞く

サムライ インキュベート

…竹原発…

アイデアをビジネスモデルに発展



なぜ竹原を

選ばれたのですか。

理由は2つあります。1つ目は私たちの提案にポジティブで、市長をはじめ産業振興課も変わっていいこうという気持ちを持った人が多かったことです。一緒にやっていける土壌があると強く思いました。これが1番の決め手ですね。

2つ目は竹原の立地に魅力を感じたことです。ポイントは空港に近いことや、瀬戸内海の経済圏に対しても、他県と実証がやりやすいと思ったことです。



株式会社サムライインキュベート
桶谷 建央さん

Q サムライインキュベーター さんのビジネススタイル とは何ですか。

私たちがアイデアを募集し、支援しながら、そこに資金を投入して起業・イノベーションをさせていきます。その時に企業の株式を取得して、企業が成長していく、例えば一部上場企業となったりすると株が上がるので、持ち株を売って対価を得るといふやり方で、長いスパンで考えています。今回については、高専の学生さんのアイデアをビジネスにつなげていけたらと思っています。

また、資金集めは私たちが行っています。スポンサーを募つてのクラウドファンディングを行っており、竹原市さんには企業版ふるさと納税、未来技術人材育成事業により、お金の流れを作っています。



Q 地域との関わり合いは？

竹原の人に分かりやすい形での事業展開をしていきたいと思っています。今回については、高専を対象としています。観光イノベーションも考えていますし、結果的には地域の皆さんとの直接的な関わりは、自分のモチベーションにもなり、変化のプロセスにおいては、成功事例を取り入れながら関係人口増加の資本となればと思っています。

Q 行政に望むことは 何ですか。

一つは今後、人口減少で過疎になっていくことが予想されますが、竹原市としての誇りの質は落とさず、関係人口を増やして変わっていくという気持ちを持ち続けてほしいです。

もう一つは、利他的であってほしいということ。社会生活の質の向上を図る取組として、竹原市がモデルケースとなり、全国に広げていけたらと思います。今後も期待しています。



誇らし、竹原市。」の実現に向けて

令和4年度
当初予算可決！

●主な審査内容（全体審査から）

学校適正配置推進事業

- Q**：学校の配置転換が地域コミュニティ及び地域づくりや「児童・生徒ファースト」の考え方へ多大な影響を与えるのではないか。
- A**：転換された学校のコミュニティ・スクールの組織を維持する中で、児童・生徒を支援し、転換先の学校運営に保護者等地域住民が関与できるよう図る。また、地域コミュニティに存する課題については、教育委員会だけでなく関係する他課と連携しながら対応することで、各々歴史文化に基づく地域を支える。



景観形成推進事業

- Q**：故郷の景観に対する今世の我々の矜持を保ち、施策を通じて如何に子孫に継承、遺産となすべきか。
- A**：本市の美しい自然環境、町並み保存地区に代表される歴史的・文化的環境等を市民、事業者、行政が一体となって、四季を彩る魅力溢れるまちとして景観形成に努める。



我元行共同墓地施設整備事業

- Q**：危険箇所、老朽化等数多に及び修繕を必要とする現状になっていることに鑑み、抜本的な対策を図るべきでは。
- A**：抜本的な対策には多額の財源が必要となることから、計画的な経年劣化が顕著な箇所から修繕を行い、今後は持続可能な行財政運営の中で考察していく。



歴史的建造物活用社会実験等実施事業

- Q**：歴史的遺産をどう活用しながら後世に伝えるか。
- A**：歴史的価値を認識しつつ、公募した民間事業者を活用しながら、市民や観光客に魅力を発信していく。



将来都市像「元気と笑顔が織り成す暮らし

■予算特別委員会

委員長 山元 経穂 副委員長 川本 円

令和4年第1回定例会において、議長を除く13名で構成される予算特別委員会が設置されました。一般会計、特別会計、企業会計の当初予算9会計が本委員会に付託され、4回の個別審査の後、市長臨席による全体審査を行い、これらの質疑を踏まえた上で討論・採決した結果、9会計議案全てを原案のとおり可決しました。

■委員長報告による委員長要望

委員長報告において、以下の3点を要望いたしました。

- ①次年度も財政健全化計画の取組期間であることから、継続して効率的・効果的な事業改善による持続可能な行財政運営の実現を不断の努力で実行されること。
- ②令和3年7月大雨災害や平成30年7月豪雨災害からの一日も早い復旧・復興の実現はもとより、次年度に予算化されている防災・減災事業にも早期に着手され、災害に強い安全・安心なまちづくりを目指し、本市の強靱化を成し遂げて頂くこと。
また同時に、引き続き市民に各種災害への防災・減災意識の向上・啓発に努めて頂くこと。
- ③新型コロナウイルス感染症や国際紛争による市民への影響を熟慮の上、次年度においても従前通り国・県と緊密に連携する中で、予算措置を含めて柔軟かつ機動的な施策の対応すること。

討 論

●賛成討論

令和4年度予算については、昨年度対比では微増となっております。本市の現状と当初予算の考え方の説明では、人口減少の抑制と少子高齢化対策の取組の強化とされ、災害対応については、本年度をもって復旧の目途がついたところであり、コロナ対応については、順調にワクチン接種が進んでいるとの報告がありました。

今後においても、引き続きの災害・コロナ対応も必要であります。今回の予算においては、「新しい生活様式」を軸とした町づくり・人づくりの推進に向け大きく舵を切れる予算だと思いますし、市民にとっても分かりやすい結果が出ることを期待し、また切に望みまして、賛成討論と致します。

川本 円

●反対討論

①災害復旧と市民の安全・安心の予算では、治山事業に伴う個人負担率40%の分担金は、50年前の条例です。近年は豪雨災害等が頻発、平成30年7月豪雨被災の復旧工事が取り残されています。直ちに事業費の負担率10%に軽減すべきです。

②新開土地区画整理事業は竹原市の人口減少の歯止め施策としては有効に機能していません。事業効果が極めて低い公共事業は、即刻凍結・中止すべきです。

③教員の過酷な長時間勤務の解消は、健康問題と同時に、子どもの学習権を保障する上でも重要な課題です。市教委の2目標の取組は実現していません。早急に教員の業務整理と時間外勤務の解消を実現すべきです。授業に必要な副教材の保護者負担の解消は、コロナ禍での子育て支援から急いで取り組むことが必要です。

松本 進

●令和4年第1回定例会 議案概要・採決結果

令和4年2月15日～令和4年3月11日 ○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名等	議案等の概要	委員 会託	金 森	下 垣 内	今 田	竹 橋	山 元	堀 越	川 本	井 上	大 川	道 法	宮 原	吉 田	宇 野	松 本	議 決 結 果
議案 第 4 号	令和 4 年度竹原市一般会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 13,378,043 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	×	×	×	可 決 案
議案 第 5 号	令和 4 年度竹原市国民健康保険特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 3,028,468 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	退 席	可 決 案
議案 第 6 号	令和 4 年度竹原市貸付資金特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 7,510 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 7 号	令和 4 年度竹原市港湾事業特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 61,189 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 8 号	令和 4 年度竹原市公共用地先行取得事業特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 1 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 9 号	令和 4 年度竹原市介護保険特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 3,550,177 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	×	可 決 案
議案 第 10 号	令和 4 年度竹原市後期高齢者医療特別会計予算	予算の総額を歳入歳出それぞれ 521,128 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	×	可 決 案
議案 第 11 号	令和 4 年度竹原市下水道事業会計予算	予算規模を 928,402 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 12 号	令和 4 年度竹原市水道事業会計予算	予算規模を 1,062,888 千円と定めるもの	予 算	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	×	×	×	可 決 案
議案 第 13 号	竹原市景観条例案	潤いのある豊かな生活環境の創造及び個性的で活力ある地域社会の健全な発展に寄与することを目的として、景観計画の策定に係る指針及び景観法の施行に関し必要な事項を定めるもの	民 生	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	退 席	可 決 案
議案 第 14 号	竹原市屋外広告物条例案	良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するために、屋外広告物について必要な規制を定めるもの	民 生	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	退 席	可 決 案
議案 第 15 号	竹原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	県内の医療費等から推計された標準保険税率を参考に各種税率及び税額を定めるとともに、地方税法の改正に伴い未就学児の均等割額を減額するもの	民 生	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	退 席	可 決 案
議案 第 16 号	竹原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和するとともに、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備等に関する措置を講じるもの	総 務	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 17 号	令和 3 年度竹原市一般会計補正予算(第 13 号)	歳入歳出それぞれ 703,377 千円を増額補正するもの	総 務	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 18 号	令和 3 年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)	歳入歳出それぞれ 175,121 千円を減額補正するもの	民 生	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 19 号	令和 3 年度竹原市貸付資金特別会計補正予算(第 1 号)	歳入歳出それぞれ 360 千円を増額補正するもの	総 務	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 20 号	令和 3 年度竹原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	歳入歳出それぞれ 13,244 千円を減額補正するもの	民 生	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 21 号	令和 3 年度竹原市下水道事業会計補正予算(第 3 号)	収益的収入 5,290 千円、収益的支出 4,350 千円、資本的収入 3,763 千円、資本的支出 5,793 千円を減額補正するもの	総 務	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
議案 第 22 号	特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案	市長、副市長及び教育長の給与について、令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの給料月額を減額する特例措置を行うもの	総 務	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
発議 第 4-1 号	竹原市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例案	議員報酬の額を減額する特例措置を、令和 5 年 3 月 31 日まで延長するもの	省 略	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案
発議 第 4-2 号	竹原市議会政務活動費の特例に関する条例の一部を改正する条例案	政務活動費の額を減額する特例措置を、令和 5 年 3 月 31 日まで延長するもの	省 略	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	可 決 案

… 主な議案 …

議案第13号 竹原市景観条例案

- ・ 質 疑 / 景観条例の目指すものは将来未来に渡って竹原らしい景観を子々孫々に遺産として残すためであり、市も公共物にかなりの予算を計上してしっかり対応することで、市民や事業者も景観条例を理解、協力していく必要があるがどのように考えるのか。
- ・ 答 弁 / 市も3年前から景観に対する検討を重ねてきた。可能な限り財政支援し、竹原らしい景観を後世に残すために取り組んでいく。

議案第17号 令和3年度竹原市一般会計補正予算(第13号)

- 保育士等処遇改善臨時特例事業…………… 2,693千円
- 内 容 / 新型コロナウイルス感染症の対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く保育士等の処遇を改善するため、賃上げの取組を行う私立認定こども園に対し補助する事業
- ・ 質 疑 / 対象の私立認定こども園への分配の方法はどのようになるのか。
- ・ 答 弁 / 園ごとに事業計画を出していただきますが、3%の賃上げが可能となるように予算計上しています。

議案第22号 特別職の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案

- ・ 減額率 / 市長…7% 副市長…5% 教育長…3%

発議第4-1号 竹原市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例案

- ・ 減額率 / 3%

議 会 の う ご き

1月27日 臨時会	3月 3日 予算特別委員会
総務文教委員会	3月 4日 予算特別委員会
全議員会議	3月 8日 予算特別委員会
2月 9日 議会運営委員会	3月11日 議会運営委員会
2月15日 本会議	本会議
予算特別委員会	総務文教委員会
2月17日 総務文教委員会	会派代表者会議
2月18日 民生都市建設委員会	民生都市建設委員会
2月21日 議会運営委員会	3月12日 広島中央環境衛生組合 全員協議会
本会議	3月30日 広島中央環境衛生組合 定例会
2月22日 本会議	4月15日 民生都市建設委員会
2月24日 本会議	4月18日 議員視察(広島中央エコパーク)
2月28日 予算特別委員会	4月22日 総務文教委員会
3月 2日 予算特別委員会	



たけのり 武則
の 宇野

●庁舎移転問題について
●財政健全化計画について



質問 市庁舎移転計画は平成24年4月に小坂政司元市長によって提起されたものだが、2年後に退任された。平成26年に吉田市長が就任。広島県、商工会議所関係者と4年近い協議を経て、会員各位のご理解とご協力によって移転先を旧福祉会館跡地へ複合施設を建設し入居することで、吉田市長、山本会頭間で大筋合意されたものであります。今業市長が平成30年就任。市長は選挙公約で庁舎移転は公約されたが、同年7月豪雨災害復旧と財政再建を優先に取り組むとして、合意案は令和元年9月に白紙とされた。市長公約は市民との約束事。市長の責任は極めて重い、今後の取組は。

質問 財政健全化計画は令和元年度に導入。市長は職労との合意なくまま優先的に給料減額を実施。初年度は4,600万円、2年度は7,600万円、3年度は2年度と同額と推測。その他、市内企業の大規模事業完成に伴う固定資産税は46・6%増。税額は52億700万円で税収増は16億5,543万円。地方交付税は42・2%減となり、税額は16億3,000万円から11億8,800万円が交付税減。固定資産税増は4億6,658万円となります。令和3年度市債発行額は9億4,400万円。市債発行残高は144億3,900万円。令和3年末財政調整基金は5億9,200万円。今後の庁舎移転や大型事業の対応はできるのか。



いまだ よしお
今田 佳男

●子どもたちをデジタル依存にしないための対策について
●空き家の活用について



質問 携帯電話の取扱い等について、広島市では、小中学生を対象に、「午後9時以降は送信しない。遅くとも10時までには電源を切る。10(テン) オフ運動」を展開しています。学校と家庭との連携についてはどのようにお考えでしょうか。

質問 ICT教育に民間の力を活用することを検討すべきと思いますが。

質問 空き家の相談窓口は一本化すべきではないか。

質問 空き家バンク活用制度要綱などを作成していますか。

答弁 教育長 子供をデジタル依存から守るために必要な学校と家庭との連携につきまして、保護者がある程度の理解した上で、各家庭において携帯電話を児童・生徒に持たせるかどうか判断することが重要であるとともに、携帯電話を持たせる場合においては、家庭でルールづくりを行うなど、適切な環境整備が必要であると考えております。

答弁 教育長 民間企業等との連携や協力の形態につきまして、ゲストティーチャーとして直接児童・生徒の指導を行っていただくことなど、多様な方法が考えられることから、今後も学校の実態等も踏まえた様々な手法の導入を検討しながら、ICT教育の推進に引き続き取り組んでまいります。

答弁 市長 令和4年度からは、空き家バンク制度を都市整備課に集約し、相談者の利便性の向上を図ることとしていきます。

答弁 市長 平成21年4月1日に空き家バンクの実施について必要な事項を定める「空き家バンク実施要綱」を制定し、取組を開始しており、空き家となることを予防する観点から、現に居住していない建物に加え、近く居住しなくなる予定の建物も含めて運用をしているところであり、効果的に活用できるよう指導を行っているところとあります。



たけはし かずひこ
竹橋 和彦

●集落支援員の活用について
●財政健全化に向けた取組について



質問 財政的にも有利な集落支援員制度を活用され、新たな視点から地域を見直し、地域の活動や暮らしを支える仕組みづくりを支援することが重要であることから、行政と地域の住民が協働し、「元氣な竹原市の実現」に向けて推進して頂きたいと存じますが、市長のご所見を伺います。

答弁 市長 住民自治組織は、自治会をはじめ社会福祉協議会、地元消防団、女性会、地域交流センター等で構成されており、それぞれの得意分野や活動を活かして、地域の課題は地域で考え、解決する取組により地域づくりが進められております。今後、こうした住民自治組織において、課題解決が困難となった場合を含め、集落支援員の活用については、地域づくりの1つの手段として、将来的に検討課題として考えてまいります。

質問 債権管理条例を策定されている他市に倣い、本市の実情に則した債権管理条例を策定して頂き、統一的な処理基準を定められ、債権管理の一層の適正化や各所管部署がもつ徴収事務

の効率化を図ることで歳入の確保に取り組み、持続可能な行財政運営を推進することが必要であると考えますが、ご所見をお伺いします。

答弁 市長 ご指摘のとおり、統一的な処理基準を定め、情報の共有化を図ることができ、公債権と同様に納付能力の有無を見極め、悪質な滞納者に対して厳格に対処できると考えております。また、円滑な滞納処理を行うことで、徴収事務の効率化と滞納繰越額の圧縮を図ることや、生活困窮者に対して横断的に関係部署へ繋げる配慮や徴収停止を行えるものと考えております。

この債権管理条例の制定につきましましては、多岐にわたる債権の状況等の把握や回収業務のノウハウの共有など課題整理が必要でありますが、他市町の事例等を参考に検討してまいります。



まつもと すすむ
松本 進

●新型コロナウイルス感染防止対策について
●広島県水道企業団から脱会して竹原市の自己水源を守れ!
●教員の過酷な長時間勤務の解消を重要視せよ!



質問 PCR検査の遅れは、感染力の強いオミクロン株の感染拡大の要因の一つです。市内でも無料で実施できる体制が必要です。学校・こども園、介護・福祉施設等の検査体制はどのようになっていますか。

答弁 市長 県内全域の住民又は通勤者を対象にPCRセンター設置数の拡大、介護施設は月2回の定期検査の実施など、県内1日1万件の検査体制に拡充され、市内13力所の医療機関で診療・検査できます。

質問 広島県水道企業団の基本理念に「良質な水を供給」とあるが、県水受水と竹原市・中通水源の原水はどちらが良質ですか。

答弁 市長 県水と中通の原水の水质は、検査項目が異なることから比較できません。カビ臭検査を県は定期的に実施しており、竹原市は安全性を確認するためにを行っています。

質問 新成井浄水場の新設は、市中期ビジョンでは緩

速る過方式です。緩速る過方式は薬品を使わず、自然にやさしい・おいしい水をつくることができます。なぜ、変更するのですか。

答弁 市長 急速る過方式の採用です。平成30年の災害で東野水源地が濁り、急速る過であればある程度の濁り水を処理できることから計画しています。

質問 企業団への加盟は、水道事業の民営化の先駆けであり、自治事務の大幅な制限です。

答弁 市長 企業団の運営は将来にわたり、民営化は予定されていません。執行機関や議会は適切に運営されると認識しています。

質問 市教委「働き方改革取組」で子どもとの時間確保や教員の長時間勤務縮減の2目標の進捗状況は。教員の授業準備は労働時間に入りますか。

答弁 教育長 2目標は達成していません。授業準備は、教材の研究・作成、児童・生徒の学習状況の分析等、極めて広範囲に渡り、明確な定義や労働時間に含まれるか否かの線引きは困難です。



かねもり やすなお
金森 保尚

●豪雨災害等の復旧復興強靱化対策のスピード感をもった対応について
●産業廃棄物の本郷安定型最終処分場建設について



質問 本川流域は国の防災減災国土強靱化のための五年加速化計画（令和3年度～令和7年度）と連携して、重点的かつ集中的に対策を講じることとされています。下野町大王地区では、浸水対策事業が令和2年度から取り組まれているのですが、取り組まれた対策についてお伺いします。

答弁 市長 管渠施設、ポンプ施設の設定、令和2年6月設計業務実施、令和3年6月ポンプ施設用地取得、令和3年7月再度大雨災害発生のため、同12月水路の緊急整備を行っています。

質問 本川流域への防災・減災に資する強靱化の取組とはどのような計画なのかお伺いします。

答弁 市長 広島県にて流量シミュレーションを実施し、具体的な浸水対策事業を計画しているところである竹原市では、この結果を基にポンプ施設等に係る設計内容を変更します。

質問 計画地は、三原市民と竹原市民の水道水源の上流にあたり、処理場の廃水などで水源が汚染される恐れがあります。地形から流

れ出る水の7割は竹原側に流れていく分水嶺になっています。市は汚染の恐れをどのように認識されているのかお伺いします。

答弁 市長 水質汚染については法律で定められた基準を満たすことで許可がなされている故、事業者が適切に対応することで地下水や水源を汚染する恐れはないと判断され、法令順守徹底のための監視と指導を適切に行ってゆくことにより、水質基準は守られると考えております。

質問 三原市では現在水道事業を保護するための条例を制定するため、市民の意見を聞く会が開かれ、市議会では毎回一般質問が行われ、質疑応答がされています。竹原市においても、三原市と同様に活発な対応が行われることが必要と考えます。三原市との意見交換等打合せは行われているのかお伺いします。

答弁 市長 三原市とは十分に意見交換を行ってきており、現在三原市が行っている意見聴取に基づく対応の検討を行ってまいります。



どうほう ともえ
道法 知江

●子育て・教育について
●がん対策の支援について



質問 里親制度とファミリーサポートについて、児童虐待件数は過去最多、子供たちを力強く支援する対策が急務です。里親制度拡充の認識と虐待相談件数、児童相談所送致の現状をお聞きたいします。

答弁 市長 里親制度は「週末里親」「季節里親」の活用も聞いています。他市の先進事例も参考とし、支援の充実に向け検討してまいります。

令和2年度、児童虐待の状況は、虐待相談件数53件、他機関斡旋9件、児童相談所送致2件となっています。

質問 ヤングケアラーは親の世話や家事、介護により、子供らしく過ごせる権利や教育を阻害され、人権に関わる社会問題です。教育現場を対象に調査とあります。ヤングケアラーの認識と実態把握、今後の支援体制をお聞きます。

答弁 市長 全国規模の調査で中学2年生で5・7%、高校2年生で4・1%ケアの実態があります。日々の案件から状況を確認しているところで、支援の在り方等、研究してまいります。

質問 がん治療により脱毛した髪が生え揃うまで使用される医療用ウィッグの価格の高さに、広島県もニーズが高まっていると判断されて、購入の半額を支援する動きがあります。市独自で補助率を上げ、当事者の負担軽減になるよう努力すべきと思います。

答弁 市長 外見変化に起因する心理的軽減をするアピアランスケアを推進するため、広島県では購入費の2分の1、上限5万円の助成を予定されています。本市も情報提供を行い、アピアランスケアの推進に取り組んでまいります。

質問 HPVワクチン（子宮頸がん）について積極的な接種勧奨が再開となりました。7年間接種機会を逃した方への情報提供、相談支援体制、医療体制の維持確保についてお伺いいたします。

答弁 市長 キャッチアップ接種の対象者783名に対し案内通知、接種券、予約票を個別送付します。竹原地区医師会と連携し、個別通知の際には相談先等の情報提供を行ってまいります。

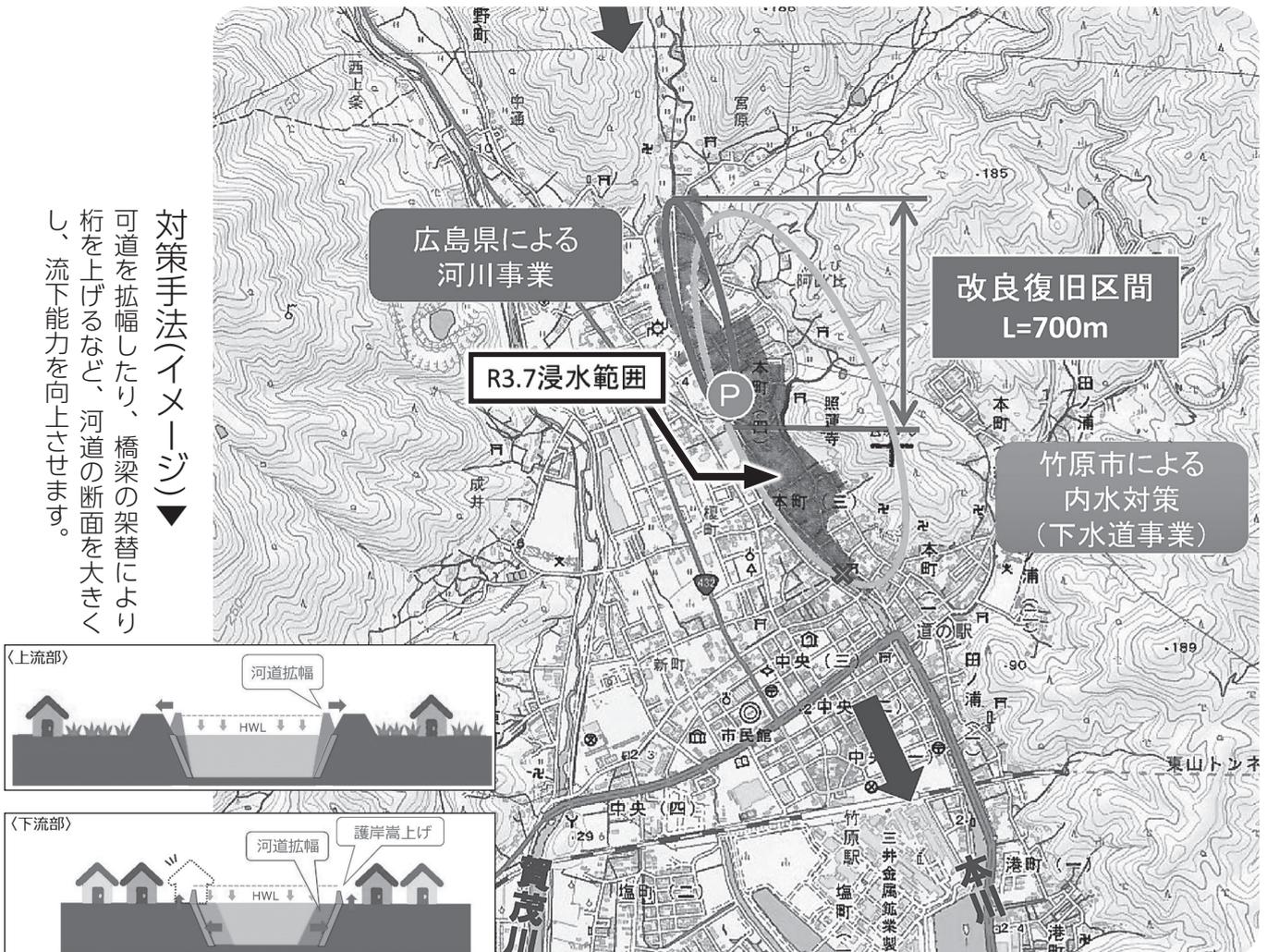
民生都市建設委員会

令和4年3月11日

二級河川本川及び本川流域に係る浸水対策について

- 要旨** 二級河川本川については、平成30年7月豪雨及び令和3年7月大雨により、河川の氾濫や内水の氾濫により甚大な家屋浸水被害等が発生したことから、河川管理者である広島県においては、本川の河道拡幅及び橋梁架替、護岸の嵩上げなどの流域治水対策を実施することにしており、本市においても県と連携し、内水対策としてバイパス管路工事、排水施設整備（ポンプ新設）、雨水貯留施設整備の検討を行っています。
- 質問** バイパス管路工事については、直角に曲がった箇所もあるが、直線の管路にする方が効果的と考えるが、この対策で対応可能かどうか伺いたい。
- 答弁** バイパス管路工事については、県の計画と連携して進める必要があり、現在調整中であるが、必要な断面積を確保した計画とすることから問題ないと考えている。
- 要望** 災害にあっても被害がないような対策をすることが重要であるが、この浸水対策をすることで本川下流域はどのようなようになるのか。今後、委員会で下流域も含めた本川の全体像を示され、丁寧な説明をして頂きたいとの意見がありました。

【 改良復旧事業の概要 】



対策手法(イメージ)▼
 可道を拡幅したり、橋梁の架替により桁を上げるなど、河道の断面を大きくし、流下能力を向上させます。

特集

サムライ インキュベート



▲高専・商専の学生のプレゼンテーションの様子

特集後記

（株）サムライインキュベートが竹原に求めたものの一つは、市民が当たり前と思っている竹原の立地であり、取材して改めて竹原の良さであると再認識しました。

令和 4 年度の行政との高専発スタートアップ事業は、全国から 8 校が竹原で起業支援を受ける予定です。竹原に来てもらうにも空港から近いということとは有利です。

また、この度竹原市にいられた方たちに、町並み保存地区の美しさ等を地元に戻って PR してもらうことや、再度竹原市へ観光に来てもらえることが期待できます。

これからも、官民一体となって竹原市の良さを全国に発信して、関係人口増加に繋がっていただきたいと思います。

井上美津子



お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例市議会は、6月中旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

私事ですが、2月に初孫が誕生し、娘ともども里帰りです。奮闘中であります。

私と妻で許す限り世話をしますが、なんせ何十年ぶりの赤ちゃんなので、どう接すれば良いのか試行錯誤の日が続いております。我が子の時は夜泣きがひどく大変だったのを覚えていましたが、孫は優秀なのか、そこまでひどくないようです。ですが、娘は授乳と睡魔との戦いで少しお疲れモードの様です。代わってあげたいですが、こればかりは何ともなりません。

娘の苦勞をよそに、孫の寝顔にただ単に癒され、嬉しいばかりの時間を頂いております。このまま健やかにと願う今日この頃。

がんばれ新米ママさん、がんばれ新米赤ちゃん。

川本 円

「広報広聴委員」◎委員長◎副委員長

◎井上美津子 ◎今田 佳男

下垣内和春 川本 円

宇野 武則 松本 進